

資料11-11 生活創造圏づくり推進事業により支援した環境保全対策

事業主体	内 容
桑員水質保全推進協議会	広域的な環境財産及び各行政区の環境評価を調査して、達成すべき環境に係る目標の設定等、環境基本計画を策定。
長 島 町	全国水の郷百選に指定されている長島町の水辺空間を生かした環境整備を進めるため、水の郷づくり計画の策定とボランティア活動の会を発足。
藤 原 町	学校、家庭、地域社会での環境教育の実施。
亀山市、関町	亀山町と関町のごみを広域的に処理している、ごみ溶融処理施設の西側を、住民向け開放ゾーンとして復元し、貴重動植物の生息環境モデルとして整備。
白山町、美杉村、一志町、三雲町、香良洲町	雲出川流域の環境保全、動植物の生息生育環境の保全、大気汚染の防止、廃棄物の適正処理処分等、行政区域を超えた施策の展開を図るため、雲出川流域を一体とした広域環境基本計画を策定。
久 居 市	総合的かつ計画的な環境にやさしいまちづくりの方針の設定と、地球温暖化対策実行計画を策定。
宮 川 村	一級河川名を自治体名に持つ全国自治体が宮川村に集い、「川」という資源をテーマに環境問題について全国発信等を実施。
大 台 町	環境条例施行をうけて町と地元NPOが協力し、啓発活動等を実施。
名 張 市	地元テレビ局と共催で環境シンポジウムを開催。
海 山 町	町民及び町外からの来場者に環境保全の必要性と重要性を訴えるため、全町民参加型の快適環境フェアを開催。
	20世紀の締めくくりと、21世紀の始まりの年を記念して町民・自治会及び企業が協働で町内一円に1000本の桜を植栽。